

# 南京大虐殺・ 生存者の証言を聞く会 in 神戸

神戸・南京をむすぶ会は今年も中国より「生存者」（中国では幸いに生存したという意味でこの言葉をつかいます）をお迎えして証言集会を開きます。むすぶ会は、96年に「南京1937絵画展」を開催したメンバーが作った市民グループで、毎年8月には南京大虐殺の現場等を訪ねるフィールドワークを行なっています。今夏は、南京・海南島を訪問しました。

今年は生存者の潘巧英さんをお招きし、あわせて映画と講演会を開催します。（映画、講演、生存者の証言については裏面をご参照ください。）



- 映画「南京の松村伍長—閉ざされた記憶を尋ねて—」  
（30分、監督：松岡環・岡崎まゆみ）
- 講演「南京陥落直前の湯山での村民虐殺」  
南京大屠殺史研究会理事 費仲興さん
- 証言 湯山村民虐殺の生存者証言—潘巧英さん

■日時 2011年12月7日（水）午後6時30分

■会場 神戸学生青年センターホール TEL 078-851-2760 地図参照

■参加費 1000円（学生500円）

※生存者招請のための募金をお願いします。送金先・郵便振替<00930-6-310874 むすぶ会>

神戸・南京をむすぶ会代表・宮内陽子の『生徒と学ぶ戦争と平和』（A4、77頁、560円、神戸学生青年センター出版部）が出版されました。購入希望者は、送料（80円）とも640円を上記郵便振替でお送りください。または80円切手8枚（640円）を下記事務局にお送りください。



主催：神戸・南京をむすぶ会

（代表／宮内陽子、副代表／門永秀次、林伯耀）

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

<http://ksyc.jp/nankin/> e-mail [hida@ksyc.jp](mailto:hida@ksyc.jp)

後援：神戸学生青年センター

- 阪急六甲より徒歩3分
- JR六甲道より徒歩10分
- 新幹線新神戸駅よりタクシー15分